

公立大学法人山形県立保健医療大学
インターネット出願システム及び入学手続きシステム構築業務

仕様書

令和7年6月

1. 業務概要

(1) 件名

公立大学法人山形県立保健医療大学インターネット出願システム及び入学手続きシステム構築業務

(2) 目的

公立大学法人山形県立保健医療大学（以下「本学」という。）の入学者選抜試験への出願及び入学手続きについては、これまで本学から志願者に配布した用紙をもとに提出された書類、金融機関窓口で振り込まれた入学考査料及び入学金等により手続きが進められてきた。これらの手続きには手間と時間を要し、志願者及び本学にとって大きな負担となっている。

このため、これらの手続きをオンライン化することにより、志願者と本学双方の負担軽減を図るものである。

2. 本業務の範囲等

(1) 本仕様書に基づくシステムの設計及び開発

(2) Webデザイン及びレイアウトの調整

(3) 仕様確認等の打ち合わせ

(4) 入学考査料・入学金収納代行決済業務

(5) インターネット出願・入学手続及び入学考査料・入学金収納代行決済に係るシステム等の運用保守

3. 仕様

3-1. システム関連

出願受付及び情報提供等はインターネットを利用してブラウザで行うことができるものとし、以下の機能を有すること。

(1) 暗号通信機能及び認証機能を有すること。

(2) サーバーへの接続は暗号化され、データの盗聴、流出、改ざん及びなりすましを防ぐことができること。

(3) 出願受付画面は本学ホームページからリンクできること。

(4) アクセス期間の制限を設けることができること。

(5) 本学の実施する入試区分ごとに入力項目、アクセス期間等を設定することができること。（入試区分は8ページを参照のこと）

(6) 入試区分ごとの入力項目等は、入試区分の変更等の制度変更に対応できること。

(7) 大学入学共通テストのデジタル化への対応が図られていること。

3-2. システム運用環境及び体制

(1) システムは堅牢性の高い国内のデータセンターで運用されるクラウドサービスとして提供されること。

(2) サービス上で保存されるデータの取扱いについて、国内法が適用され、国内の裁判管轄による紛争解決とすること。

(3) システムの構成機器は、情報システム安全対策基準（平成 9 年通商産業省告示第

536 号) を満たした場所に設置され、入退出管理が行われるなどの機密情報が管理監視できる体制が取られていること。

- (4) 24時間365日の監視体制でISO/IEC 27001 (ISMS) 認証事業所においてシステムが運用されていること。また、障害又は地震、噴火、雷、水害等の自然災害及び火災等の人的災害が発生した場合に、代替手段等により通常時と同等の業務が遂行できるような対策が取られていること。
- (5) システム(電源・サーバー・ネットワーク機器等)は冗長化構成とし、システム障害が発生した場合においても原則として10分以内に復旧できること。
なおFireWall/LoadBalancer については1分以内に切り替わること。
- (6) RAID構成システムとし、障害等によりデータ等に破損が生じないよう対策が取られていること。
- (7) 日々のデータのバックアップ対策が取られていること。
- (8) データ処理に関する操作ログを記録し、本学の求めに応じて提供できること。
- (9) セキュリティレベルとしてFireWall等の機能により、外部からの攻撃及びデータ改ざんに対する防御を行うこと。
- (10) 他の利用者とのデータが分離され、本学のデータについては本学にのみ権限が付与されていること。
- (11) 通信はhttpsを利用し、SSL/TLS暗号化により情報の安全性を確保すること。なお、SSL/TLS通信については第三者機関認証局からの証明書を取得していること。
- (12) 前年度実績を参考に、想定される登録件数や集中アクセス時のシステム負荷について事前に検証し、負荷分散構成や可用性の高いシステム構成とすること。
- (13) 管理用アカウントの管理が適正に行われ、複数(上限数は本学との協議によるが、5程度を想定)のアカウント利用が可能なこと。また、アカウント毎にレベルの異なる権限を設けることができること。
- (14) 管理用サイトへのアクセス制限として、IP アドレスによる制御又は同等以上の機能によるアクセス制限機能を有すること。
- (15) 管理用として、ユーザーID、パスワードによるアクセス制限機能を有すること。
- (16) 令和7年度大学入試におけるインターネット出願受付処理人数(一つの大学の実績)で500件以上の円滑な処理実績があること。

3-3. Webの推奨環境

Webの推奨環境は次のとおりとすること。

- (1) ブラウザ: fire fox、Google Chrome、safari、Microsoft Edge (各社がサポートを行っているバージョン全てとする)
- (2) PDF閲覧・印刷ソフトウェア: Adobe Reader (アドビ社がサポートを行っているバージョン全てとする)
- (3) iOS及びAndroidに標準搭載されているスマートフォン及びタブレット用ブラウザ(各社がサポートを行っているバージョン全てとする)について、多くの機種において入力及び登録ができること。また、iOS及びAndroidのPDF 閲覧・印刷ソフトウェア(Adobe Reader)に対応できること。

- (4) 上記の推奨環境ソフトウェアがアップデートされた場合、受託者が制作している本学向けカスタマイズ部分も含めた動作確認等を速やかに行い、推奨環境とすること。

3-4. 受験ポータルサイト・ガイダンス表示機能

本学受験に関する情報ポータルサイトおよびガイダンスページを有し、登録から支払いまでの案内、出願期間等のお知らせ等が表示できること。

3-5. 出願受付機能

- (1) インターネットを利用して出願受付から入学考査料の決済までをアプリケーションサービスプロバイダ（ASP）等を利用することにより一括して行うこと。また、出願に関する状況は、リアルタイムに確認できるものとする。
- (2) 出願受付に必要な入力項目は、令和7年度入試における以下の入学願書を参照し、入試区分ごとに必要な項目を設定すること。

【学部入試】

- ①一般選抜（前期日程） 入学願書
- ②学校推薦型選抜 入学願書
- ③総合型選抜（県内定着枠） 入学願書
- ④編入学 入学願書

【大学院入試】

- ①博士前期課程 入学志願書
 - ②博士後期課程 入学志願書
- (3) 志願者氏名（漢字、カナ、英字）については、姓・名を分けて入力項目を設定できること。
- (4) 志願者が、氏名等で外字を使用する必要がある場合に、簡易字体等で入力する等の案内を表示できること。また、この場合において、外字を使用する必要がある旨を志願者が申告することができること。
- (5) 入力項目については、プルダウン又はチェックボックス等により、選択する項目の設定ができること。
- (6) 入力項目ごとのチェック機能を有し、入力漏れ及び入力誤りが防げること。
- (7) 出願登録時に、志願者がパソコンやスマートフォン、タブレット等から写真データをアップロードし提出できる機能を有すること。
- (8) 出願受付画面から、活動実績等の出願書類フォーマットのデータファイル（PDF、Word、Excel）をダウンロードできる機能を有すること。出願受付画面から本学ホームページへリンクを設定することでも可。
- (9) 活動実績等の出願書類をPDFファイルでアップロードし提出できる機能を有すること。志願者が入力画面から直接入力できる機能でも可。
- (10) 出願期間、入学考査料支払期限等の設定を行うことができること。出願期間外は申請を受け付けない機能を有すること。
- (11) 出願期間中の出願受付及び入学考査料支払は原則24時間受付できること。
- (12) 出願登録をした志願者がブラウザ上から登録情報を確認できる機能を有すること。

- (13) 出願登録をした志願者が、登録完了後に入学検査料、手数料、支払期限等の入学検査料支払いに必要な情報をブラウザ上で確認できる機能を有すること。
- (14) 出願登録時、入金時及び出願受付完了時に、志願者のメールアドレスへ、登録、入金及び受付完了メールを送信する機能を有すること。
- (15) 出願登録のうえ入学検査料支払が終了し、受験番号を付番された志願者に限り、以下の内容を出願期間中は印刷又はPDFファイル出力できる機能を有すること。
 - ①志願票
 - ②受験票（フォーマットは本学と協議のうえ決定）
- (16) 出願登録をした志願者が、登録のみでは出願手続きが未完了であり、高校等が発行する証明書類等を別途郵送する必要がある旨の説明を強調する画面を表示する機能を有すること。
- (17) 志願者自身が、入学検査料を入金し受験番号が付番された後に限り、受験票を自宅等で印刷出力できる機能を有すること。なお、受験票のフォーマットは本学と協議のうえ決定すること。
- (18) ログイン状態を一定時間以上維持しないようにセッションタイムアウトを設けること。
- (19) インターネット出願画面の表記言語は、日本語とすること。

3-6. 合否結果照会機能

- (1) 本学が作成した合否結果情報ファイルをシステムにアップロードできること。
- (2) アップロードデータに基づき、志願者が合否結果を画面上から確認できる機能を有すること。

3-7. 入学手続き機能

- (1) 入学予定者がインターネットを利用して入学手続きから入学料の決済までを一括して行う機能を有すること。
- (2) 入学予定者が、写真データをアップロードし提出できる機能を有すること。
- (3) 入学予定者のうち本学で指定した者が、本システムへのアップロードにより提出することとしている入学手続き書類及びその他提出を求められた資料をシステム上にアップロードする機能を有すること。
- (4) 入学予定者が、本システム内にアップロードされた書類を印刷する機能及びダウンロードすることができる機能を有すること。
- (5) 入学予定者が、入学料の免除及び徴収猶予を申請した場合、入学料等の納付金額から入学料に相当する金額を差し引いた金額を納付することができる機能を有すること。
- (6) 入学料の全額免除を許可された入学予定者は、入学料を無料とする取扱いとする機能を有すること。
- (7) 入学料等の支払い完了後、登録したメールアドレスまたはマイページに支払い完了の通知が自動送信される機能を有すること。
- (8) 入学予定者が、入学手続きのステータスを確認することができる機能を有すること。

3-8. 管理者向け機能

- (1) 登録された志願者・合格者情報及び入学検査料・入学金の決済情報がリアルタイム

- に確認、検索及び出力できること。
- (2) 合格者のうち入学金の入金が確認されたものを入学予定者として抽出することが可能であること。
 - (3) 志願者データから志願票を一括で出力することが可能であること。
 - (4) 志願者データから受験票（フォーマットは本学と協議のうえ決定）を作成することが可能であること。
 - (5) 志願者データから写真票（フォーマットは本学と協議のうえ決定）を作成することが可能であること。
 - (6) 志願者データ・合格者データ・入学予定者データを本学が定めるCSV 形式等でダウンロードできること。
 - (7) 出願時の写真データ（受験番号をファイル名としたもの）、入学手続き時の写真データ（カナ氏名をファイル名としたもの）をJPEG形式のデータでダウンロードできること。

3-9. Webサイトのデザイン及びレイアウトの調整

- (1) 出願登録をする志願者及び入学手続きを行う合格者が、入力に関する注意事項等の必要な情報へ容易にアクセスできること。
- (2) スマートフォンに最適化した入力画面を構築すること。

3-10. 入学考査料・入学金収納代行決済業務

- (1) 志願者から収納した入学考査料、入学予定者から収納した入学金については、保全のための適切な措置をとり、金銭信託（資金の分別管理）による方法又は同等以上の方法により、本学への支払履行を確実に行うこと。
- (2) 入学考査料については全国展開しているコンビニエンスストアの複数社、ペイジー、ネットバンクによる収納代行のほか、クレジットカード決済にも対応していること。
入学金については上記のうちコンビニエンスストアによるものは除くものとする。
- (3) クレジットカード決済が可能であり、VISA及びMasterカードに対応していること。
- (4) クレジットカード決済機能については、PCI DSSに準拠した収納代行業者が提供するシステムによるものとし、カード会員データ及びセンシティブ認証データについては非保持とすること。
- (5) 志願者が支払う1件あたりの入学考査料及び入学予定者が支払う1件当たりの入学金の決済手数料について、日本国内における一般的な銀行送金（他行宛、窓口対応）手数料と同等又はそれ以下の手数料に設定すること。また、この手数料は志願者、入学予定者負担とすること。
- (6) 志願者から収納した入学考査料及び入学予定者から収納した入学金は、本学が指定する期日までに、最低毎月1回、指定する銀行口座に一括して送金すること。
- (7) 年度内の入金が次年度へ持ち越されることを極力減らすことを目的として、年度末において決済情報を明確に把握できる等、必要に応じた対応が可能であること。
- (8) 海外からのクレジットカード決済利用が可能な国際決済方法に対応していること。

3-11. 志願者、入学予定者へのサポート

- (1) 出願登録する志願者、入学予定者を対象としてサポートデスクを開設し、メールや問い合わせフォーム等で対応できること。ただし、サポートデスクの業務範囲は、出願を希望する志願者、入学予定者からの本システム及び入学考査料等収納代行決済に係る質疑応答を主とし、本学固有の入試制度等への質疑については、本学にて対応するものとする。
- (2) 問い合わせに対して迅速に回答できる態勢を整えていること。

3-12. 志願者、入学予定者への周知方法

- (1) インターネット出願の広報において、本学のインターネット出願サイトへ志願者を容易に誘導できる受託事業者独自のWebサイトを有していること。
- (2) その他、志願者、入学予定者への周知のための各種媒体の作成に協力すること。

4. システム設計・開発・運用スケジュール

- (1) 令和8年3月末日までに、学部・大学院入試のインターネット出願及び入学手続き、入学考査料等収納代行決済が行えるようにシステム設計・開発を行い、学部・大学院の令和9年度入試（令和8年度実施）に関するシステムの運用、入学考査料・入学金の収納代行決済等の業務を開始するものとする。（ただし、提案によっては前倒しで運用を開始する場合もあり得る。）
- (2) 出願期間の設定については、本学担当者の指示によること。
- (3) 出願登録をする志願者の想定登録件数は、480件（一般入試300件、学校推薦100件、総合型50件、編入学10件、大学院20件）とする。なお、志願者の想定登録件数は見込みであり保証されるものではない。
- (4) 合格者の登録件数については、各選抜の募集人員程度とするが、見込みであり保証されるものではない。
- (5) 登録件数の増減に対応できること。
- (6) 年度ごとに、管理者用マニュアル、志願者用マニュアルを電子ファイルの形式で準備できること。

5. 秘密保持

- (1) 本業務上知り得た秘密、情報等を第三者に漏らしてはならない。
- (2) 登録データ及び決済データ及び出願処理を行う過程で作成された一切のデータは、大学の指示に基づき消去すること。

6. 運用保守

受託事業者は、本システムが適正で良好に稼働するよう安全性、信頼性、可用性の高い運用作業を行うこととし、受験生及び本学担当者にとって利便性が高く、使い易いものとなるように努めること。

また、適正で良好な稼働に影響が生じた場合は、速やかに修理、復旧、改修等の対応を行うこと。

7. 契約期間及び見積金額

- (1) 契約期間は、システムの設計・開発の業務については令和7年8月上旬から令和8年3月31日までとし、システムの運用、入学検査料・入学金の収納代行決済等の業務については令和8年4月1日から年度毎に契約することとして、その間の必要費用を各年度にそれぞれ見積ること。
- (2) 見積は想定登録件数を参考に行うこととし、登録件数が変動した際の見積金額の変更の考え方を明らかにしておくこと。
また、以下のとおり内訳を整理できること。
 - ①事務手数料 本学が支払う事務手数料（想定登録件数により算出）
 - ②諸経費 上記以外にかかる費用

8. その他

- (1) 本仕様書中、不明な箇所が生じた場合は、すべて本学担当者の指示に従うものとする。
- (2) 万が一事故等が生じた場合は、本学担当者に報告するとともに、現状復旧すること。
- (3) 本仕様書に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、本学及び受託者間で協議するものとする。
- (4) 契約書及び本仕様書に明示されていない事項でも、履行上当然必要な事項については、受託事業者の責任において、これを行い、いかなるケースにおいても本学に対し、別途費用を請求することはできないこと。なお、疑義が生じた場合には、本学担当者への報告・協議のうえ、その決定に従うこと。
- (5) システムの運用、入学検査料・入学金の収納代行決済等の業務に関する契約の支払いについては、各年度の入試の登録者数、入学手続の登録者数が確定した時点で、契約額を確定して各年度に支払いを行う。なお、詳細については、落札業者と協議のうえ決定する。
- (6) 受託事業者は、何人に対しても、受託期間中又は受託期間終了後を問わず、業務上知り得た本学の業務の一切をもらしてはならないこと。
- (7) 受託事業者の原因により個人情報データが流出した場合、受託事業者が個別契約に定める委託料相当額を限度として損害に対する責任を負うこと。

【参考】公立大学法人山形県立保健医療大学の概要

- 1 公立大学法人設立日：平成21年4月1日
- 2 所在地：山形県山形市
- 3 学生数 457人（令和7年4月1日現在）

(1) 大学

区 分	人 数
保健医療学部	415人
うち 看護学科	256人
うち 理学療法学科	80人
うち 作業療法学科	79人

(2) 大学院

区 分	人 数
保健医療学専攻	42人
うち 博士前期課程	25人
うち 博士後期課程	17人

4 令和7年度入試結果（令和6年度実施）

	入試区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
学 部	編入学者選抜	4	2	2	0	0
	学校推薦型選抜	34	83	83	34	34
	総合型選抜 (山形県内定着枠)	10	39	36	10	10
	一般選抜	59	242	182	62	59
大 学 院	博士前期課程 (第1回)	12	11	11	11	11
	博士前期課程 (第2回)	若干名	2	2	2	2
	博士後期課程	3	3	3	3	3

5 令和8年度入試日程（予定）（令和7年度実施）

	入試区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続
学 部	編入学者選抜	R7.7.23(水) ～7.31(木)	R7.8.21(木)	R7.9.2(火)	R7.9.3(水) ～9.11(木)
	学校推薦型選抜	R7.11.4(火) ～11.10(月)	R7.11.20(木)	R8.2.10(火)	R8.2.13(金) ～2.19(木)
	総合型選抜 (山形県内定着枠)	R7.11.17(月) ～11.26(水)	R7.12.16(火)	R8.2.10(火)	R8.2.13(金) ～2.19(木)
	一般選抜	R8.1.26(月) ～2.4(水)	R8.2.25(水)	R8.3.5(木)	R8.3.6(金) ～3.14(土)
大 学 院	博士前期課程 (第1回)	R7.7.23(水) ～7.31(木)	R7.8.21(木)	R7.9.2(火)	R7.9.3(水) ～9.11(木)
	博士前期課程 (第2回)	R7.11.17(月) ～11.26(水)	R7.12.16(火)	R7.12.23(火)	R7.12.26(金) ～R8.1.13(火)
	博士後期課程	R7.11.17(月) ～11.26(水)	R7.12.16(火)	R7.12.23(火)	R7.12.26(金) ～R8.1.13(火)